

令和8年熊本地震に伴う滋賀県災害支援本部

第1回本部員会議

7月31日14時現在

※当データは速報値であるため、変更する可能性あり。

【日 時】 令和8年7月31日（金）18時30分～18時45分

【場 所】 滋賀県危機管理センター2階 災害対策本部室

【次 第】 1 開 会
2 知事訓示

3 議 題
（1） 被害の概要と支援状況
（2） 今後の対応方針

4 閉 会

知事訓示

被害の概要

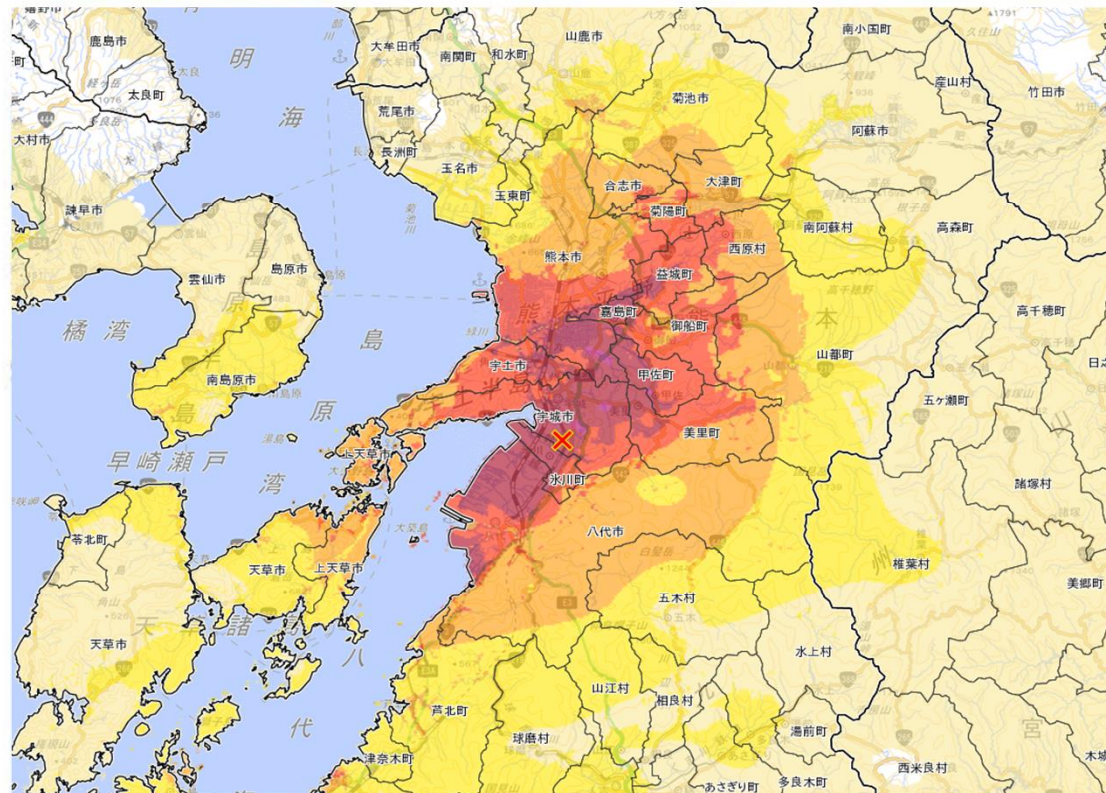
地震の概要

検知時刻	7月28日16時27分
発生時刻	7月28日16時27分
マグニチュード	7.1（暫定値）
発生時刻	熊本県熊本地方 深さ16km（暫定値；速報値 深さ約10kmから更新）
発震機構	東北東－西南西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型（速報）
震度	【最大震度7】熊本県の宇城市（うきし）・氷川町（ひかわちょう）で震度7を観測したほか、北陸地方から九州地方にかけて震度6強～1を観測
長周期地震動の観測状況	熊本県熊本で長周期地震動階級4を観測

被害の概要

「令和8年熊本地震」について（第3報）

推計震度分布図



※留意事項は以下リンクからご確認ください。

最新の情報は、以下のページでご確認ください。
推計震度分布図：https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=estimated_intensity_map

被害の概要と支援状況

令和8年熊本地震(R8.7.28 16:27)にかかる熊本県内の自治体一覧
(第8回熊本県災害対策本部会議資料より抜粋)

(単位:人)

自治体名	最大震度 (5強以上)	災害救助 法適用※2	総務省 総括支援 チーム派遣	人口 (R8.1.1)	世帯数 (R8.1.1)	職員数 (R7.4.1)	避難状況		人的 被害	住家 被害	ライフラインの損壊			
							避難所	避難者			停電		断水	
											戸数	率※4	戸数	率※5
宇城市	7	○	福岡市	54,291	22,193	431	7	3,096	2	0	160	0.3%	17,800	32.8%
氷川町	7	○	佐賀県	9,965	3,892	124	4	399	19	1,245	320	3.2%	3,200	32.1%
熊本市	6強	○		734,902	345,472	10,724	179	929	55	0	0	0.0%	8,700	1.2%
八代市	6強	○	大分県	116,257	50,740	1,087	62	3,621	20	42	1,110	1.0%	25,300	21.8%
宇土市	6強	○	福岡県	35,040	14,310	286	9	643	0	1	0	0.0%	12,200	34.8%
美里町	6強	○	長崎県	8,009	3,276	159	4	73	3	136	0	0.0%	0	0.0%
益城町	6強	○		33,595	13,002	280	1	72	1	0	0	0.0%	0	0.0%
上天草市	6弱	○		21,140	9,451	569	4	75	0	74	0	0.0%	7,300	34.5%
合志市	6弱	○		64,232	24,465	360	5	12	1	0	0	0.0%	0	0.0%
大津町	6弱	○		36,191	16,164	227	3	7	3	0	0	0.0%	0	0.0%
西原村	6弱	○		6,808	2,812	87	1	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
御船町	6弱	○		16,684	6,787	189	5	22	4	0	0	0.0%	2,100	12.6%
芦北町	6弱	○		13,539	5,618	210	6	9	0	1	0	0.0%	1,000	7.4%
嘉島町	未入電※1	○	宮崎県	10,189	3,971	98	2	73	13	2	0	0.0%	0	0.0%
甲佐町	未入電※1	○		9,407	3,716	125	5	41	2	0	0	0.0%	400	4.3%
合計							297	9,072	123	1,501	1,590		78,000	

※1 未入電とは、周辺の状況から震度5弱以上の大きな揺れがあったと推定されるにもかかわらず、観測点からの震度データがまだ届いていない状態をいう。

※2 令和8年7月28日に災害救助法が10市10町1村に適用。

※3 九州ブロック幹事県の宮崎県の情報によれば、被害が大きい6市町に総括支援チームを派遣したとのこと。

※4 停電率＝停電戸数÷人口

※5 断水率＝断水戸数÷人口

※今回の地震（M7.1）で震度データが入電していなかった観測点		
未入電観測点	推定される震度	入手した震度
嘉島町上島	6強	6強
甲佐町豊内	6強	5強

関西広域連合の対応状況

7/28 緊急派遣チーム2名を現地に向け派遣

7/31 災害対策支援本部を設置（第1回令和8年熊本地震災害対策支援本部会議）

- ▶ 総務省からの人的支援の要請の打診を受け、
「カウンターパート方式」による被災地・被災者支援を決定

○ 対口支援先

	応援ニーズ（人）		計	組合せ		
	住家被害 認定調査	罹災証明				
八代市	20	8	28	大阪府	福井県	
宇土市	12	5	17	京都府	滋賀県	
宇城市	5	35	40	兵庫県	奈良県	和歌山県

○ 構成県における主な支援状況（7/31現在）

府県	支援内容
京都府	給水車、職員派遣（保健師）
大阪府	トイレカー2台 給水車2台、 職員派遣 4名（危機管理職員）
和歌山県	トイレカー 6台、 給水車 2台

県の支援状況

人的支援

- ・ 総務省から関西広域連合に対して、7月30日(木)に応急対策職員派遣制度に基づく、人的支援の派遣要請の打診あり。
(罹災証明発行、住家被害認定)



- ・ 要請の打診を受け、本日、関西広域連合として支援を実施していくを決定し、本県においても支援本部を設置。



- ・ 本会議終了後、先遣隊として職員2名を熊本県庁に派遣し、情報収集や派遣調整業務等を行う。その後、宇土市へ移動して調整を進める。

県の支援状況

給水支援

日本水道協会本部経由で九州地方支部から関西地方支部に給水車10台の派遣要請があり、滋賀県内からは給水車1台を派遣決定。

【第一陣】

派遣水道事業者：大津市

派遣車両(派遣期間※移動日を含む)

- ・ 給水車 3t (7月30日(木)～8月6日(木))
- ・ サポートカー(7月30日(木)～ 未定)

【第二陣】

派遣水道事業者：滋賀県(企業庁)

派遣車両(派遣期間※移動日を含む)

- ・ 給水車 3t (8月5日(水)～8月12日(水))

【その後】9月末まで派遣動員を調整済み

県の支援状況

物的支援

- ・ 避難所等のトイレ環境の改善を図るため、熊本県から内閣府に対してトイレカー等の派遣要請あり。



- ・ 要請を受け、内閣府から関西広域連合に対し、対応可能台数調査があり、本県では、県所有の2台、市所有の2台の計4台のトイレカーを派遣可能と報告。



- ・ 内閣府からの派遣要請により速やかに派遣を行う。

県の支援状況

【健康医療福祉部】

①DMAT(災害派遣医療チーム)

- ・滋賀県DMAT調整本部を設置(大津赤十字病院1隊派遣)
- ・29日:DMATコーディネーションチームを派遣
- ・31日:滋賀県からDMAT6隊の派遣決定(8月1日～6日)

②DPAT(災害派遣精神医療チーム)

- ・滋賀県DPAT調整本部を設置
- ・31日:滋賀県から滋賀医大附属病院の派遣決定(8月1日～9日)

③保健師等チーム

- ・31日:本県職員等の派遣決定
(8月4日～9月1日、八代保健所管内避難所)

今後の対応方針

- ① 被災地のニーズは、刻一刻と変化するため、そのニーズに寄り添い、迅速かつ的確に対応すること。
- ② 支援業務は、住家被害認定業務などの市町村業務への対応となるため、県内市町と十分に連携を図りながら支援にあたること。
- ③ 現地はまだ余震などが続き、暑さへの対応も大変重要となることから、応援職員の安全確保に十分配慮すること。